

# 山口県の 中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE  
YAMAGUCHI PREFECTURE



表紙写真説明

平成28年度組合青年部山口県大会  
平成28年度次世代育成研修会

## 特集 平成29年度中小企業・小規模事業者関係予算案のポイント

- 中小企業活路開拓調査・実現化事業  
実施団体募集中
- シリーズ「ものづくり補助金活用事例紹介」  
高橋鉄工株式会社  
株式会社岸田商会
- 組合等ニュース紹介
- 平成28年度組合青年部山口県大会  
平成28年度次世代育成研修会 を開催
- 景況動向

中小企業・組合を応援します! ~創業・連携・運営を支援~



### 山口県中小企業団体中央会



# 平成29年度 中小企業・小規模事業者関係予算案のポイント

平成29年度 当初予算（中小企業対策費）：

1,810億円（うち、経済産業省計上1,116億円）

※平成29年度予算案における中小企業・小規模事業者関係の復興経費：300億円

平成28年度 補正予算（中小企業関連予算）：

2,672億円

## 1. 経営力強化・生産性向上に向けた取組

○戦略的基盤技術高度化・連携支援事業130.0億円（29当初）

・中小企業・小規模事業者が産学官連携して行う研究開発や新しいサービスモデルの開発等のための事業を支援する。

（参考）

◇革新的ものづくり・商業・サービス開発支援事業 763.4億円（28補正）

◇経営力向上・IT基盤整備支援事業13.0億円（28補正）

◇サービス等生産性向上IT導入支援事業100.0億円（28補正）

○小規模事業者対策推進事業49.4億円（29当初）

・商工会・商工会議所が「経営発達支援計画」に基づき実施する伴走型の小規模事業者支援を推進する。また、地域の小規模事業者と連携して行う特産品開発・観光集客の取組等、複数の事業者の売上増大につながる取組を支援する。

○小規模事業者経営改善資金融資事業（マル経融資） 42.5億円（29当初）

・商工会・商工会議所・都道府県商工会連合会の経営指導員の経営指導を受けた小規模事業者に対し、一定額を上限に無担保・無保証人・低利で融資を行う。

（参考）

◇小規模事業者広域型販路開拓支援パッケージ事業 50.0億円（28補正）

◇小規模事業者販路開拓支援事業（小規模事業者持続化補助金）120.0億円（28補正）

○中小企業・小規模事業者海外展開戦略支援事業23.9億円（29当初）

・新規に海外展開を目指す中小企業・小規模事業者を中心に、事業計画策定から海外販路開拓、現地進出、進出後の課題に対する対応までを一貫して支援する。

○ふるさと名物応援事業13.5億円（29当初）

・各地域の資源を活用した「ふるさと名物」のブランド化や商品・サービス開発、販路開拓等を支援する。

○地域・まちなか商業活性化支援事業17.8億円（29当初）

・公共的機能や買物機能の維持・強化を図る商店街が行う各種サービスの提供に向けた取組や、商店街内の個店等が連携して行う販路開拓や新製品開発、コンパクトシティ化に取り組む「まち」における波及効果の高い商業施設等の整備に対して支援する。

（参考）

◇商店街・まちなか集客力向上支援事業15.0億円（28補正）

○中小企業連携組織対策支援事業6.8億円（29当初）

・全国中小企業団体中央会に対し、組合に運営指導を行うための経費を補助する。これにより、組合の事業環境改善や展示会出展等につなげていく。

## 2. 活力ある担い手の拡大

○創業・事業承継支援事業11.0億円（新規）

・産業競争力強化法の認定市区町村で創業を目指す創業者等を支援し、イベントの開催により創業機運の醸成を図る。また、事業承継の円滑化を図るために、ニーズの掘り起こし及び事業承継を契機とした新しい取組に対して支援する。

○中小企業再生支援・事業引継ぎ支援事業61.1億円（29当初）

・「中小企業再生支援協議会」において、財務上の問題解決のための事業再生を行う。また、「事業引継ぎ支援センター」において事業引継ぎを行おうとする中小企業・小規模事業者を支援する。

○中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業 54.8億円（29当初）

・各都道府県に設置されている「よろず支援拠点」を活用し、中小企業・小規模事業者が抱える経営課題に対応するワンストップ相談対応を行う。あわせて、高度で専門的な課題に対応する専門家の派遣や、支援ポータルサイトにおいて支援施策の情報提供等を実施する。

○中小企業・小規模事業者人材対策事業16.7億円（29当初）

・中小企業・小規模事業者が、必要とする人材を地域内外から発掘・マッチング・定着することに対して支援する。また、中小サービス業・ものづくり現場・まちづくりの中核を担う人材や、小規模事業者を支援する人材を育成する。

## 3. 安定した事業環境の整備

○中小企業取引対策事業13.9億円（29当初）

・下請事業者による連携を促進することで中小企業・小規模事業者の振興を図る。また、下請取引に関する相談や、下請代金支払遅延等防止法の周知徹底・厳正な運用、官公需情報の提供等を行うことで、取引に関する事業者の課題に対処する。

○消費税転嫁状況監視・検査体制強化等事業28.5億円（29当初）

・中小企業・小規模事業者等が消費税を円滑に転嫁できるよう、時限的に転嫁対策調査官（転嫁Gメン）を措置し、違反行為の監視・検査体制の強化を図る。

○消費税軽減税率対応窓口相談等事業19.4億円（新規）（29当初）

・消費税軽減税率制度を円滑に実施するため、中小企業団体等と連携して、講習会・フォーラムの開催、相談窓口の設置や、専門家派遣を通じたきめ細かいサポートを行う。

○きめ細かな資金繰り支援225.8億円（加えて財務省計上分682.0億円）（29当初）

・政策金融や信用保証制度により中小企業・小規模事業者の資金繰りの円滑化を図る。

（参考）

◇世界経済の不安定性などのリスクに備えた資金繰り支援642.0億円（うち財務省計上分326.0億円）（28補正）

## 中小企業連携グループの“一歩その先”を応援！ 中小企業活路開拓調査・実現化事業 実施団体募集中

中小企業単独では解決困難なテーマ（生産性の向上、取引力の強化、海外展開、既存事業分野の活力向上、情報化の促進、技術・技能の継承等）について、中小企業連携グループが改善・解決を図り新たな活路の開拓を目指すプロジェクトを支援します。

### 中小企業組合等活路開拓事業 (展示会等出展・開催事業を含む)

中小企業連携グループが、自らまたはメンバーの新たな活路を見いだすための様々なプロジェクトを支援します。以下の類型のプロジェクトを実施することができます。

#### ①中小企業組合等活路開拓事業 調査研究型

新分野に進出するための調査・研究、将来ビジョンの策定

#### 実現化型

構想やビジョンをカタチにするため、試作開発や実証実験を通じて、実用化・具現化しようとするもの等

#### ②展示会等出展・開催事業

##### 展示会等求評型

試作品や新製品を国内／海外の展示会等に出展、または開催して販路開拓戦略を構築するもの等

※これらの類型を組み合わせて実施することにより、

さらに効果的なものとすることも可能です。

#### 〈補助金額等〉

【補助率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

##### ①中小企業組合等活路開拓事業

A型（上限）20,000千円

B型（上限）11,588千円（下限）1,000千円

##### ②展示会等出展・開催事業

（上限）5,000千円

※A型は、事業終了後3年間以内に組合または組合員の「売上高が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業に限ります。

### 組合等情報ネットワークシステム等開発事業

中小企業連携グループやメンバーの活路開拓に資する情報システム開発等に係るプロジェクトを支援します。

#### ①基本計画策定事業

情報ネットワークシステムを構築する前提となる組合事業等の業務分析、計画立案、RFP（提案依

頼書）策定等の調査研究のためのプロジェクト

#### ②情報システム構築事業

情報ネットワークシステムの構築、メンバー向け業務用アプリケーションシステムの開発、普及のためのプロジェクト

#### 〈補助金額等〉

【補助率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】

A型（上限）20,000千円

B型（上限）11,588千円（下限）1,000千円

※A型は、事業終了後3年間以内に組合または組合員の「売上高が10%以上増加することが見込まれる」または「コストが10%以上削減されることが見込まれる」事業に限ります。

### 連合会（全国組合）等研修事業

全国地区の連合会（組合）等がその会員及び組合員等を対象として、具体的な課題解決や活路開拓の実現につながる検討等を内容とする研修プロジェクトを中心に支援します。

※所属員が15都道府県以上に存する団体が対象となります。

#### 〈補助金額等〉

【補助率】 補助対象経費総額の10分の6以内

【補助金額】（上限）2,100千円

【募集期間】 平成29年2月8日(水)～4月28日(金)

第2次締切：平成29年4月28日(金)（消印有効）

※審査・採択を行い、予算枠に達した時点で終了となります。

ご相談・お問い合わせは、

### 山口県中小企業団体中央会へ

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号

山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

平成29年度の実施団体の募集及び事業の詳しい内容はこちら！

山口県中央会 活路

検索

## 瓦業界の将来のために

山口県瓦工事業協同組合  
(理事長 恵良 正明)

平成28年12月14日(水)、建築基準法・耐震診断方法を学ぶセミナーを開催し、昨今の地震による建物の倒壊は瓦が重いせいだと思われ、住宅屋根を軽量化する動きがみられるが、建物の強度不足による被害例が多いことから「丈夫な家を造る方法」、「瓦屋根の丈夫さ」を改めて学びました。

また、平成29年1月26日(木)には、平生小学校において児童100名を対象に「鬼面瓦づくり体験教室」を開催しました。この取組はものづくりの楽しさを体験してもらい瓦に関心を持ってもらえればと毎年県内各地の小学校で開催しています。

恵良理事長は、「地震が頻繁に発生し瓦屋根の被害が大きく報道され、消費者に誤解されるのではと危機感を持っています。これからも瓦業界の発展のための様々な活動を行っていきまします。」と話されました。



鬼面瓦づくり体験教室

## 地域活性化につながる6次産業化

1月17日(火)、山口市 ホテルかめ福にてやまぐち6次産業化・農商工連携推進大会が開催され、午前の第1部では6次産業化の先進事例者による講演及びパネルディスカッションが行われました。午後からの第2部では6次産業化・農商工連携認定事業者等が開発・試作した商品の展示や、会場でのプレゼンテーション、県及び関係機関の事業に関する展示等があり、「企業組合がんね栗の里」、「潮彩市場ほうふ振興事業協同組合」、「企業組合廣田養蜂場」の3組合が出展され、来場者に自慢の商品のPRをされました。



養蜂の説明に耳を傾ける村岡知事

## 人と組織を活かす考え方

山口県印刷工業組合  
(理事長 藤田 良郎)

1月20日(金)、下関市で講演会と新年互礼会を開催しました。講演会では、株式会社story I 代表取締役猪俣恭子氏より「相手に対して『安心感』を感じてもらおう。続いて、相手に関心を持ち理解をし『自信』を持ってもらおう。最後に『行動』を促がせば、『一人ひとりが自分で考え、行動し、結果に責任を持ち、ともに目標達成していける人材が育つ』とのお話がありました。

新年互礼会では、藤田理事長より「社長になり25年が経過したが、このような時代が来るとは予想していなかった。今年は、さらにIoT等の情報化社会が進展すると思われるので、この波に乗り遅れることなく進むことが組織の生命線である。」との挨拶がありました。



## 電子看板で情報発信!

岩国市中通商店街振興組合  
(理事長 藤田 信雄)

岩国市中通商店街振興組合では平成28年度商業・商店街振興助成金の活用により、アーケードの入口や交差点等の5カ所に液晶モニターの電子看板(デジタルサイネージ)を設置し、通行量の変化・街の賑わい・導線を調査し、新たな事業策定のための取り組みをされました。

看板の情報としては3月のイベント「麻里布酒祭」等のお知らせや組合員店舗の紹介の他、岩国市の観光や防災情報等を常時24時間、情報発信の実験をされています。

藤田理事長は、「各種情報の発信により来街者数が増加することを願っています。今後の商店街の賑わいづくりやコミュニティづくりに活かしたいと思います。」と話されました。



平成29年3月12日(日)麻里布酒祭の電子看板

## 来場に感謝「下関ふくの日まつり」

下関南風泊水産団地協同組合  
(理事長 平尾 泰範)

2月9日の「ふくの日祈願祭」直後の2月11日(出)、下関南風泊市場にて「第21回下関ふくの日まつり、第23回下関南風泊水産団地産業祭」が開催されました。

ふく、くじら、うに、他水産加工品は市価よりお得な価格で販売され、ふく鍋、ふくの掴み取り、ご当地ヒーロー「タイガーフック」ショー、ふく刺しなど豪華賞品が当たる大抽選会等もあり、大勢の来場者は買い物と温かい鍋とステージを楽しみました。

荒牧 亨事務局長は、「小雪交じりの天候で、毎年恒例のふく鍋(今年1杯100円)を急ぎょ無料にしました。雪ニモマケズ、風ニモマケズ、多数集まっていたいただいたお客様に感謝しております。」と話さ



## 「やまぐちバレンタインDays」を開催

2月11日～12日、山口市中心商店街で「やまぐちバレンタインDays」が開かれ、カップルを中心に多くの女子で賑わいました。

商店街ではバレンタインに特化したスイーツや雑貨を扱うマルシェが登場し、贈り物の提案とホットチョコレートの試飲がありました。バレンタインラッピング講座では、簡単に誰にでもできるけれどかわいいラッピングで楽しみました。

また、「世界遺産ポンペイの壁画展」にちなんで「バレンタイン壁画」には、思い思いの気持ちを込めたハートのメッセージで埋めつくされました。



## 『HAPPYバレン鯛(タイン)』“鯛の潮汁”

潮彩市場ほうふ振興事業協同組合  
(理事長 貞政 芳郎)

2月14日(火)、道の駅潮彩市場防府にて“鯛の潮汁”がふるまわれました。バレンタイン、ということもあり、潮彩市場ならではの「HAPPYバレン鯛(タイン)」で旬の鯛を使用した潮汁をお客様にふるまい、お魚の美味しさをもっと知ってもらうための初めての企画です。

企画した山下祐果さんは、「開始10分前には行列ができ100食あつと言う間になりましたが、大目に作っていたので約200食ふるまうことができ、みなさん『鯛がとても美味しい』とおっしゃってくださいました。この時期美味しい鯛で愛が深まればうれしいです。」と話されました。



## 「徳山あちこちパンマルシェ」を開催

周南市の中心商店街で2月27日(月)、来年2月の徳山駅ビルのオープンを前に、商店街の回遊性や商店街の活気を持たせるために、「徳山あちこちパンマルシェ」が開催され、2千人を超えるパン好きのお客で商店街に大行列が出来ました。

県内外のパン屋をはじめ、コーヒーショップや食品・雑貨店など約40店が参加するイベントは今回が初めて。

11時からのスタートでしたが、10時前には行列ができ、12時過ぎにはほとんどのパン屋の商品がなくなる盛況ぶりでした。



# 月次景況調査結果

平成29年1月期

※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合  
 (表については、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

## 業種別の景況

1月の業種別景況の前月比DI値は、14業種の中で2業種が好転、前月同等が9業種、悪化が3業種で、全体の景況も若干悪化している。

一般機器、輸送機器では引き続き堅調な生産がなされ、建設業、窯業・土石製品では仕事量が上向いている模様であるが、食料品、小売業、商店街等では悪天候の影響で売上が下がっており、未だ消費は低調である。

活発な事業活動から人員・人材不足で忙しいとの報告も多く、人員・人材不足が大きな問題となっている。

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	☔	→
	織 維 工 業	☔	→
	木 材 ・ 木 製 品	☔	→
	印 刷	☔	→
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☔	→
	一 般 機 器	☁	↘
	輸 送 機 器	☀	→
非 製 造 業	卸 売 業	☁	↗
	小 売 業	☔	↘
	商 店 街	☔	↘
	サ ー ビ ス 業	☁	→
	建 設 業	☁	→
	運 輸 業	☁	↗
	そ の 他	☁	→

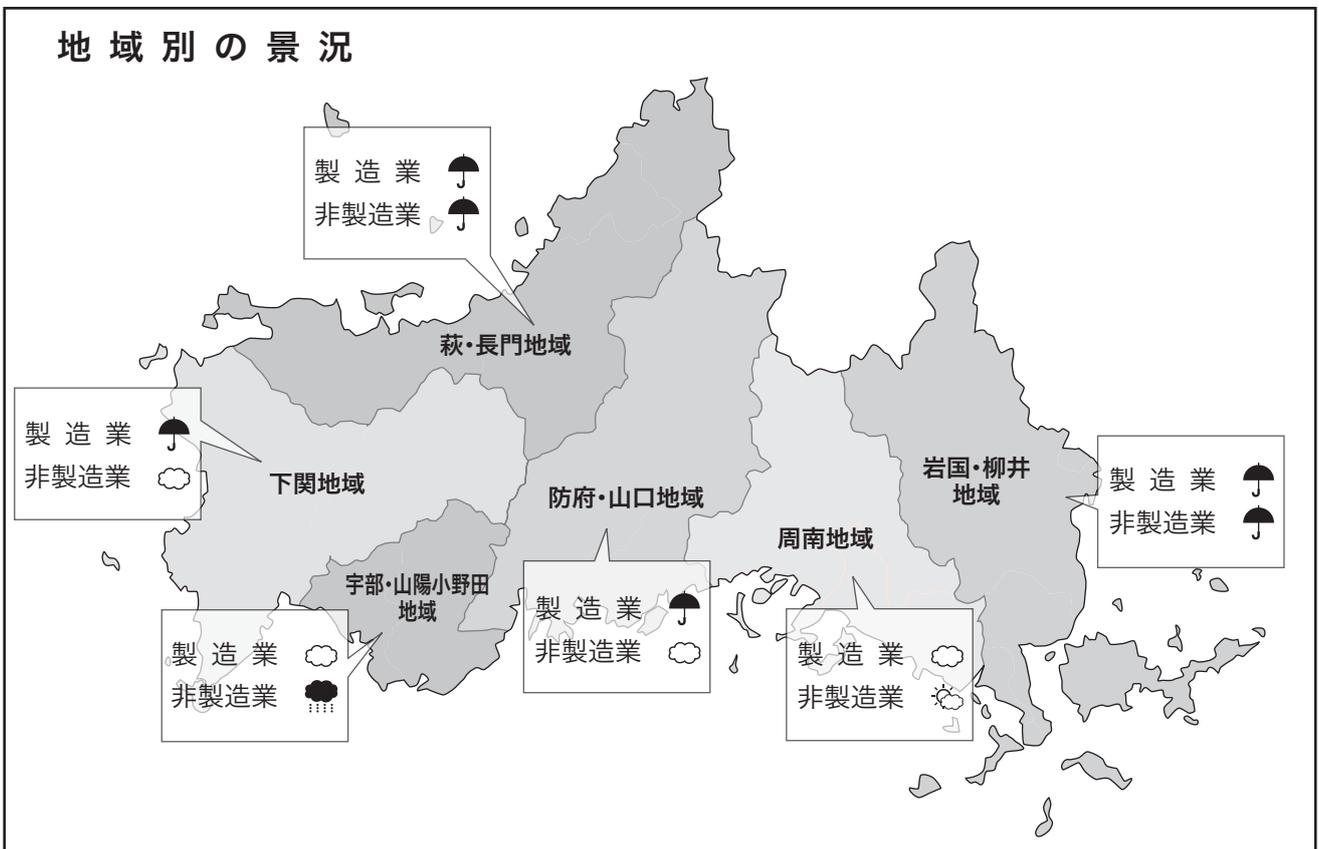
### DI値

30以上 ..... ☀      -30以上-10未満 ..... ☔

10以上30未満 ..... ☁      -50以上-30未満 ..... ☔

-10以上10未満 ..... ☁      -50未満 ..... ☔

## 地域別の景況



情報連絡員報告

平成29年1月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年始の売上は前年並み。この冬は県北部の冬用タイヤの装着率が低く、積雪時には売上が減少する一因となっている。(パン・菓子製造業)</li> <li>○ 売上は対前年同月比▲5.9%。年始は好天に恵まれたが中旬以降は天候の悪い日が多く、シケ等による鮮魚・活魚の品不足もあり前年を下回った。鮮魚・青果などの地元需要が昨年同等で、飲食・加工品が前年割れ。(水産食料品製造業)</li> </ul>
	繊維工業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 店頭販売の商品の動きが悪い様で、受注も少ない。(外衣・シャツ製造業 下関市)</li> <li>○ 追加の発注もあり受注状況は回復してきているが、納期が確定している中、資材等が遅れるため厳しい状況が続いている。(外衣・シャツ製造業 萩市)</li> </ul>
	木材・木製品	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 依然として新築物件の受注は少ない。(下関市)</li> </ul>
	印刷	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1月の受注量・売上は前年同月比で、少し減少しているが「不変」の域である。例年2月・3月は繁忙期であるが、今年の受注は期待できない状況。(印刷)</li> </ul>
	窯業・土石製品	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 出荷量がアップしているが、一時的なものと考えている。(碎石製造業)</li> <li>○ 今年に入り仕事に動きが出てきて良い方向である。(石工品製造業)</li> </ul>
	一般機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金型関係は依然として順調である。海外工事関係は、ここに至る原因不明の足踏みの状態。全体では、景気回復傾向の印象である。(一般機械器具製造業)</li> <li>○ 金型の生産設備操業度で、マシニング加工機の稼働率は上昇し、人員減もあったので納期遅れを発生させないように残業で対応している。(特殊産業用機械製造業)</li> </ul>
輸送機器	☀	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鉄道車両部門は順調な生産高を維持しており2017年度もこの水準で推移すると見られる。精密加工部門も心配された落ち込みも少なく、安定した作業高を保っている。(鉄道車両・同部品製造業)</li> </ul>	
非 製 造 業	卸売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 海苔の最盛期だが、質も良くなく量が少ないため単価が高くなり買えないので、売り上げは前年を下回る状況。(乾物卸売業)</li> <li>○ ふく、鮮魚ともに年明けからのシケにより入荷が少ないが、ふくは後半から入荷があり安定傾向である。(生鮮・魚介卸売業)</li> <li>○ 運送業のETC、デジタルタコグラフの販売・取り付の案件を多く取り扱ったことが、売上の向上につながった。(各種商品卸売業)</li> </ul>
	小売業	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ テナントに入っている店舗の売上は初売り等の影響で良いところもあるが、路面店では月末の天候の影響でやや下がったところもあった。(化粧品小売業)</li> <li>○ 悪天候もあり客数が減少しており、前年より少し減少している。寒さ対策の売上が少しだが良いと思われる。(各種商品小売業 山口市)</li> <li>○ 先月同様、客数、売上とも前年を下回る売上状況。(各種商品小売業 長門市)</li> </ul>
	商店街	☂	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主力の衣料品を中心に雑貨、家庭用品、身の回り品も軒並みマイナス。冬物パーゲンを年明け早々に開始したが低調である。(山口市)</li> <li>○ 玩具店の売上は季節がら上向いているが、青果店は12月より落ちている。(萩市)</li> </ul>
業	サービス業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人手不足が続いている。(スポーツ・健康教授業)</li> <li>○ 観光ホテルでは、1グループの人数が多く単価も上がっている様子で、全体的に好調の様相である。(旅館業)</li> <li>○ 1月前半は新年会や、成人式の着物などのクリーニングが多く集まり好況だったが、中頃からは閑散期に入ってきた。(普通洗濯業)</li> </ul>
	建設業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 受注工事を年度末に向け順調に熟しているが、人員不足である。人件費単価は少し上がる見込みで燃料費が少し下がると、収益も少し好転の見込み。(管工事業)</li> <li>○ 年度末で少し工事量が増加し、作業員が少ないため忙しい模様である。工事を受注しても作業員が少なく、下請け業者もおらず苦労している。(土木工事業)</li> </ul>
	運輸業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 稼働日数が少なく長距離車両、特に特殊車両のドライバー不足が目立ち、売上は約▲1.8%。中短距離は順調、輸出は横ばいであった。2020年オリンピックの鉄骨等の動きが目立ち始めている。燃料は5円の値上げ。(一般貨物自動車運送業)</li> <li>○ 1/1~20日分は+6.4%。高齢で退職する人員減少を、採用で補いきれないため、稼働できない車両がある状況。(一般旅客自動車運送業)</li> </ul>
	その他	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 順調な経営が続いている。介護分野の外国人技能実習生の受入れに向け準備中である。(介護事業)</li> </ul>

シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その43

『高品質・短納期化を目的とする磨きレス対応設備の導入による付加価値向上』

(形態) 製造環境、機械制御等  
 (対象類型) ものづくり技術 一般型  
 (事業類型) 設備投資のみ  
 (会社概要) 昭和32年創業。創業以来、金属加工一筋の金型製造業者。業界では珍しく、プレス用とプラスチック用の両金型に対応し、プレス金型・押出し金型・インジェクションなど多様な金型の設計・製作を手掛けています。切削加工を主とした精密加工技術を得意とし、高い精度と技術力には定評があります。

(事業概要) 高精度マシニングセンタと高速回転スピンドルの導入により、新金型構造の超微細形状を高速で加工し、磨きレス加工で、高品質や短納期化を進めました。大容量のデータを忠実に再現し、高速でありながら高精度・高品位（表面の綺麗さ）な形状加工が可能となり、磨き作業の大幅な短縮となり、更なる短納期化を推進することができました。

全工程を熟知した現場作業者自らが、最も加工し易い構造に設計し、より最適な手法・プログラムで加工できるよう、工作機械とパソコンをリンクさせ、現場作業者1人に1台のCAD/CAMを配置しました。

この作業環境の整備によって、磨き工程を含め、一層のリードタイムの短縮を図りました。実際の金型製作でも、高速加工時におけるビブリの発生低減に加え、磨き工程の大幅な短縮が確認でき、また、加工精度の向上によって、従来は要した荒磨きを必要としなくなり、中磨き・仕上げ磨きに特化した技術教育・習得が可能になりました。

熟練作業者の高齢化が進む中、本事業によって、これら作業者の負担軽減が期待できることから、機械に置き換え出来ない熟練技術の継承を一層推し進めていきます。

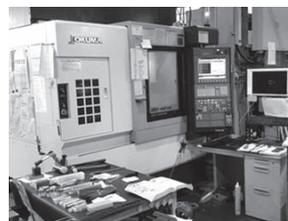
また、従来は放電加工で長時間を要していた微細な加工を、本導入設備でも対応できるようになったことから、今後は、半導体や精密部品関連の基盤金型への進出も視野に入れています。



代表取締役  
高橋 光彦氏

高橋鉄工株式会社

〒745-0802 周南市大字栗屋145-3  
 TEL : 0834-25-0117 FAX : 0834-25-4445  
 URL : <http://takahashi-ironworks.net/>



マシニングセンタMB-46VA

シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その44

『高機能充填設備の導入による高粘度商品および具材入り商品の生産性・品質の向上』

(形態) 製造環境  
 (対象類型) ものづくり技術 一般型  
 (事業類型) 設備投資のみ  
 (会社概要) 当社は、山口県萩市にある調味料メーカーです。地元山口県産の橙や夏みかん、柚子などを原料とした果汁や味付けポン酢を製造しており、全国の日本食系の飲食店に販売しています。飲食店には主に卸売業者を通じて販売していますが、一方で当社は全国の主要都市に支店や出張所を有しており、営業員が飲食店のニーズを直接掴めることが強みの一つとなっています。

(事業概要) 本事業は、昨今ニーズが高まっている高粘度商品や具材入り商品の生産性向上と品質向上を実現するため、高機能な充填設備を導入し、大口顧客などの新市場開拓および新商品開発を図るものです。従来の充填方法は手作業のために人手や時間がかかり、顧客の受注に十分対応できず、長時間の高温保持は品質低下の原因となるため、充填時間の短縮による品質改善も課題となっていました。

充填工程の機械化・自動化により、生産速度が大幅に向上し、生産能力の限界という問題を解消することができ、大口顧客からの受注にも対応できるようになりました。

また、生産コストの低下に貢献し、作業者に新商品開発などの付加価値の高い業務に従事してもらうことが可能になりました。品質面からは、商品の充填時間の短縮により品質が改善され、安定した結果、衛生基準等が厳しい海外向け商品の輸出にも目処が立ち、海外顧客からの受注にも対応できる体制が整いました。

現在、和食のユネスコ・無形文化遺産登録や海外での和食ブームを受け、海外からの引き合いが増加傾向にあります。今後は日本食の展示会に参加した経験や現地企業とのパイプを活かし、輸出拡大に向けた商談を進めていく予定です。

また、当社では素材へのこだわりから、自社で果実類の生産を始めており、原料から商品までの一貫生産体制の構築も目指しています。



代表取締役  
大中 隆義氏

株式会社岸田商会

〒758-0025 萩市大字土原608番地の1  
 TEL : 0838-25-5700 FAX : 0838-26-0560  
 URL : <http://www.ponzuya.co.jp/>



当社製品の製造工程





# きらり★ 人材レター

2017  
Mar



山口県菓子工業組合

専務理事 恒松 恵子さん 職員 安光このみさん

素敵な笑顔とお酒をたしなむ（すぐお酒を並々に足すことではないらしいです（笑））という共通点を持つ山口県菓子工業組合の恒松専務と安光さん。

今回は「三重県伊勢市で開催するお伊勢さん菓子博2017（開催期間：平成29年4月21日～5月14日）のPRをしたい!」ということで誌面にご登場いただきました。

お菓子の博覧会は、お菓子の祭典としてほぼ4年に1度、全国各地を持ち回りの形で開催されており、今回の「お伊勢さん菓子博2017」で27回を数えます。会場では、全国のお菓子が展示・即売され、また菓匠により作られた工芸菓子が披露されます。

最後にお二人からの読者の皆さんにメッセージをいただきました。

「お伊勢さん菓子博2017は【みる・たべる・かう】の魅力が満載の博覧会です!東京ドーム約2個分の敷地に、全国のお菓子が大集合しますのでGWなどに是非足を運んでみてください!」

※お伊勢さん菓子博2017についてはホームページをご覧ください。

<http://www.kashihaku-mie.jp/>

## ☆山口県菓子工業組合

〒754-0002 山口市小郡下郷1223番地2  
有富テナント2F

☎ 083-976-8002 FAX 083-976-8003

ホームページ：<http://y-kashi.com/>



お伊勢さん菓子博2017  
公式キャラクター「いせわんこ」

## 山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号  
山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

HP <http://axis.or.jp/>

印刷製本 株式会社 桜プリント社